

(令和3年4月7日受付)

ひきこもり政策について

■内容

現在少子高齢化社会となり、高齢の方にもひきこもりが多いと考えます。年齢制限のない老若男女を問わない、ひきこもり相談窓口など、対応を考えてください。

■回答

本市のひきこもり支援であります。ひきこもり相談窓口の開設から20年が経過し、ひきこもり相談窓口「ひとのわ」をはじめとして、他にも相談できる機関が増え、ひきこもり相談に関わる関係機関の活動も盛んになり、社会資源も少しずつではありますが、充実してきているかと思われます。

ご指摘いただきました高齢の方も含めたひきこもり政策に関しては、8050問題も含め、より相談しやすい体制の整備とともに地域に暮らす住民の方々が安心して過ごせるまちづくりの実現に向けて、頂いたご意見を参考に切れ目ない支援の構築に取り組んでいきたいと思っております。

今後とも、市のひきこもり支援と切れ目ない支援にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【健康増進課 健康管理係】

※本件は、令和3年4月15日に回答したものです。